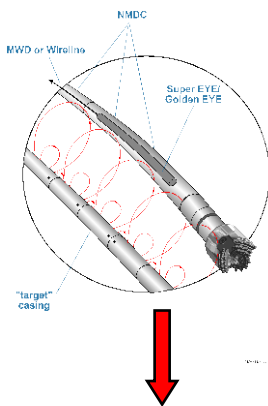
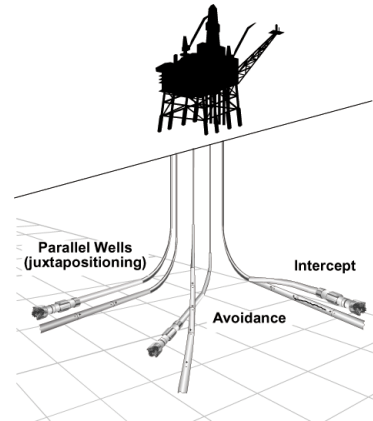


# Ranging (レンジング)

暴噴事故対策の際、既存坑井に向けてリリーフウェルを掘削する必要が生じた場合、掘削中に既存坑井のケーシングの位置を検出し、そこへ掘り当てる技術をレンジングと呼んでいます。従来のレンジングには特殊なツールを使用していた為にコストが高いという問題がありました。この度 GERD/SDI でご紹介するレンジングは、通常のステアリングツール(STS)や MWD ツールを検出装置として使用し、傾斜掘サービスのオプションとしてご提供出来ますので他社手法に比べ安価にご使用頂ける事が可能です。

## I. レンジングの用途

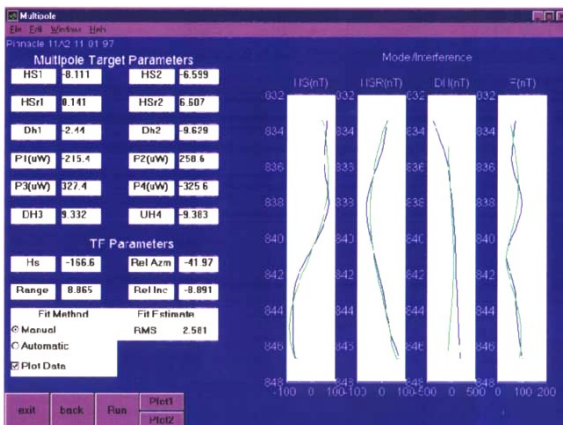
- 暴噴事故対策のリリーフウェル掘削
- 既存坑井へのリエントリー掘削
- 既存坑井と並行に井戸を掘削する
- リバークロッシング掘削
- 既存ケーシング等により磁気干渉を受ける場所での指向掘削、既存坑井との衝突防止等



## II. レンジングの方法

- Step 1 : EMS (Electrical Multi Shot) にて測定
- Step 2 : 地磁気成分の除去
- Step 3 : 初期モデル設定
- Step 4 : 実測値とのフィッティングによる位置計算
- Step 5 : ケーシングまでの距離・方位を求める

## III. レンジングの検知可能範囲



データ解析画面 (PC)

